

神戸大学災害救援隊 先遣隊の活動報告

中尾 博之
Hiroyuki Nakao

概要：神戸大学としては、以前より、国内外の災害救援及び調査を行ってきたが、今回は大学としての派遣となった。つまり都市安全研究センター、医学部、工学部、理学部などから大学全体として、インドネシアに出向いた。先遣隊の活動としては、カウンターパートとの連絡・情報入手、 後続隊への引継ぎ、 医学部を中心とした以降の方針決定、 医療活動が主な活動であった。実際の活動では、医療は行えなかったが、調査の結果、整形外科手術後のリハビリテーションと小児精神保健の必要性があることが判明した。また、後続隊のガジヤマダ大学（カウンターパート）との引き合わせを行うことができた。以下に第1陣帰国報告会でのスライドを示す

